

議員派遣結果報告書

令和5年第2回上富良野町議会定例会において議決された議員派遣について、次のとおり実施したので、その結果を報告します。

令和5年9月6日

上富良野町議会議長 中 澤 良 隆 様

議会運営委員会
委員長 米 澤 義 英

記

件 名 議会懇談会

1 開催の目的

議会は、上富良野町自治基本条例第10条、第11条及び第12条の規定に基づき、町民の意思を町政に反映させることが責務となっている。この度、町内グループ、団体からの懇談会開催の申し込みがあり、議会懇談会を開催した。

2 開催日

令和5年6月22日の1日間

3 会 場

消防2階大会議室

4 団体及び参加人数

ありがとうの木 5人

5 出席議員数

議員 6人

6 懇談内容等

ありがとうの木の方々と「みんなの居場所づくり」に関する話題で意見交換の懇談会を行った。

7 結果報告

かみふらの議会だより及び議会ホームページに議会懇談会の内容を掲載する。

8 まとめ

参加者の皆さんからいただいたご意見を、今後の議会活動、議員活動の中で反映させると共に、町民にとっての「みんなの居場所づくり」の提案は私たち議会議員にとって大きな参考となった。「身近で開かれた議会」となるよう努めることとする。

件名 北海道町村議会議長会主催の議員研修会及び先進地調査

1 調査及び研修の経過

令和5年7月3日、小樽市 ほくでん石狩湾新港発電所、北広島市 北海道ボールパークFビレッジ、4日には札幌市 サッポロビール博物館の視察調査を行い、北海道町村議会議長会主催の北海道町村議会議員研修会に12名の議員が参加した。

2 調査及び研修の結果

【先進地調査】

(1) 小樽市 ほくでん石狩湾新港発電所

石狩湾新港発電所は、既設の火力発電所の経年劣化に対応するとともに、発電用燃料種の多様化と電源の分散化を目的にほくでん初のLNG（液化天然ガス）を燃料とするガスタービン・コンバインドサイクル発電方式の火力発電所となっている。2019（平成31）年2月に1号機（約57万kW）の営業運転を開始しており、将来的に3号機まで建設する計画となっており、カーボンニュートラルに向けた新技術を導入した発電所の視察調査を行った。

○発電のしくみと特徴

① コンバインドサイクル発電方式とは

「ガスタービン」と「蒸気タービン」を組み合わせた発電方式。

燃料の天然ガスを燃焼させると、熱の発生と同時にガスの体積が急激に膨張し、この膨張の力を利用して「ガスタービン」を回し、さらにガスタービンから出た高温の排ガスの熱を利用して高温・高圧の蒸気を作り、「蒸気タービン」を回す。

② LNG コンバインドサイクル発電の利点

ア 高い発電効率

「ガスタービン」を回転させた排ガスの熱を利用して蒸気を作り「蒸気タービン」を回転させるため、従来型の蒸気タービンによる発電方式と比べ、発電効率が高く、エネルギーの有効利用を図っている。

イ 優れた環境特性

燃料のLNGは、気体の天然ガスを長距離運搬しやすくするため約-160℃に冷やして液体の状態にしたもので、「液化」する過程で、ガス中に含まれる硫黄や塵などの不純物を除去するため、燃焼時に硫黄酸化物（SOX）や、ばい塵が発生しない。

また、天然ガスは、石炭や石油に比べて発電時における窒素酸化物（NOX）の排出量や二酸化炭素（CO2）の発生量も少なく、環境特性に優れた燃料となっている。

(2) 北広島市 北海道ボールパーク F ビレッジ

プロ野球・北海道日本ハムファイターズが 2023(令和 5)年 3 月 30 日に開業した新球場、ES CON FIELD HOKKAIDO (エスコンフィールド北海道)。

新球場の周辺エリアは「北海道ボールパーク F ビレッジ」として、試合の前後に滞在できるホテルやレストラン、ガーデン、国内最大級の子どもの遊び場、農園と農業学習施設、保育施設としての認定こども園などを整備し、あらゆる人々が集う、多様なコミュニティ形成による街づくりを行っている。

F ビレッジは、野球観戦はもちろん、試合が無い日も訪れたいくなるような「行楽地化」、野球場を核とした施設から、野球場もある施設へ一年を通じてあらゆる世代の方々が集い、交流が生まれ、コミュニティを育むような空間をファン、パートナー、地域の人々と一緒になって、地域社会の活性化や社会への貢献につながる「共同創造空間」の構築をコンセプトに、持続可能な新しい街づくりを目指している。

(3) 札幌市 サッポロビール博物館

本町の特産品ホップ、二条大麦を使用したビール醸造による地域産業の振興活性化に貢献している企業であるサッポロビール株式会社の日本で最も歴史のある「サッポロビール博物館」は、1876 年の北海道開拓事業から受け継がれるサッポロビールの歴史を体感でき、明治期から今日に至るまで、サッポロビールが歩んできた道のりを紹介する博物館となっている。また、明治時代の貴重な建造物としても北海道遺産に指定されている。

【議員研修会】

(4) 北海道町村議会議員研修会(札幌市：札幌コンベンションセンター)

本研修会は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが 5 類感染症になったことから 4 年ぶりに全道 144 町村の町村議員が一堂に会しての研修会となった。

- ① ひょうご震災記念 21 世紀研究機構理事長 五百旗頭 真(いおきべき まこと)氏による「ウクライナ危機後の世界と日本」として日本の安全保障、国際的な役割など
- ② 政治ジャーナリスト 田崎 史郎(たざき しろう)氏による「日本政治の舞台裏」として政治家の能力の判断や衆議院の解散時期の分析などの講演を聴講し、今後の活動の参考となった。

件名 上川町村議会議長会後援の国際交流公演会及び講演会

(1) 研修の経過

本町議会は、令和5年8月30日に鷹栖町で開催された上川町村議会議長会後援の議員研修会に13名が参加した。

(2) 研修の結果

リトアニア国際交流公演会及び山崎内閣官房参与講演会が開催され1部は、ヴィクトリア・ミシュクナイテ氏によるオペラコンサートを公聴。2部は内閣官房参与（社会保障、人口問題担当）山崎史郎氏による講演会「少子高齢化と社会保障のこれから」をテーマとして講演が行われた。

終戦後より日本の社会保障の基本構造が大きく変容し、特に1990年代後半から家族は単身化し、雇用は不安定化、地域は、人口減少が加速し現在に至っている。

将来の世代のために人口減少の流れを止める挑戦が必要で、経済成長実現と少子化対策を両輪とし、対策を推し進めていくことの必要性について講義が行われた。

講師からあった助言や提案については、今後の議会活動の糧としたい。